

ミニ観察会記録

日時：平成27年10月25日(日)13時～15時 天候：晴れ 気温17

場所：神奈川県自然環境保全センター 自然観察園

観察テーマ：「目と鼻で探す秋」

この時期、キク科の植物がいろいろの花をつけ、観察会参加者と共にシロヨメナの花が舌状花と筒状花からなっていることをルーペで観察しました。また植物は種類により虫を誘引する匂いや虫が忌避する匂いなどがあり、この観察会ではレモンエゴマ、ヒメジソをはじめミズメ、カツラ、クロモジ、クスノキ、ニッケイなどの樹木の匂いも嗅ぎました。植物はいろいろな匂いを持っていて人間はこの匂いを多岐にわたり利用していることを再認識しました。

観察路の脇に猛禽類が襲ったヒヨドリと思われる羽根が沢山落ちていました。食物連鎖が維持されることで自然のバランスが保たれ、人間も自然の一員であり自然を利用し、自然に頼っていることを考えさせてくれた秋の観察会でした。



サラシナショウマ



観察風景

鳥類では、シジュウカラ、エナガ、メジロ、ヒヨドリ、ウグイス、コゲラ、ヤマガラ、モズ、ホオジロ、カルガモを観察しました。



タイアザミ



コウヤボウキ



レモンエゴマ



ミゾソバ



ゲンショウコ



猛禽類による狩りの痕

自然環境保全センター主催ミニ観察会の当クラブ担当は、毎月第4日曜日と指定された祝日です。午後1時本館玄関前集合です。私達と午後のひとときを自然の中で過ごしませんか。

NPO法人 かながわフィールドスタッフクラブ

<http://www.npokfsc.com/>